平成28年度　北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会
兼　平成28年度　全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会北海道予選会開催要項

主　　催　北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会・北海道バレーボール協会
後　　援　函館市・函館市教育委員会・函館市体育協会・公益財団法人函館市文化･スポーツ振興財団
主　　管　北海道高等学校体育連盟バレーボール専門部・北海道高等学校体育連盟函館支部・函館バレーボール協会
当　番　校　北海道函館中部高等学校　（〒040-0012　函館市時任町11番3号　TEL 0138-52-0303 ）

1　期　　日　平成28年6月14日（火）～6月17日（金）

6月14日（火）	13:00	審判委員研修会	函館アリーナ	多目的会議室A
	13:30	専門委員会議	函館アリーナ	役員室
	15:00	監督・主将会議	函館アリーナ	多目的会議室B
	16:00	開会式	函館アリーナ	メインアリーナ
6月15日（水）	9:00	競技開始	（予選グループ戦）	
		［男子］	函館アリーナ	（A・Bコート）
			函館大学付属有斗高等学校	（E・Fコート）
		［女子］	函館アリーナ	（C・Dコート）
			市立函館高等学校	（G・Hコート）
			函館中部高等学校	（Iコート）
	16:30	（予定）抽選会	函館アリーナ	多目的会議室B
6月16日（木）	9:30	競技開始	（ブロック決勝トーナメント戦）	
		［男子］	函館アリーナ	（A・Bコート）
			函館大学付属有斗高等学校	（E・Fコート）
		［女子］	函館アリーナ	（C・Dコート）
			市立函館高等学校	（G・Hコート）
6月17日（金）	9:00	競技開始	（決勝リーグ戦）	
		［男子］	函館アリーナ	（Aコート）
		［女子］	函館アリーナ	（Cコート）
	競技終了後	閉会式	函館アリーナ	メインアリーナ

2　会　　場

函館アリーナ	（A・B・C・Dコート）	函館市湯川町1丁目32番2号	TEL　0138-57-3141
函館大学付属有斗高等学校	（E・Fコート）	函館市湯川町2丁目43番1号	TEL　0138-57-1381
市立函館高等学校	（G・Hコート）	函館市柳町11番5号	TEL　0138-52-0099
函館中部高等学校	（Iコート）	函館市時任町11番3号	TEL　0138-52-0303

3　競技規則　平成28年度　公益財団法人　日本バレーボール協会６人制競技規則による。

4　参加資格

⑴　北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加の資格を得た者。(全道高校体育大会基準による)
⑵　北海道バレーボール協会登録チーム・公益財団法人日本バレーボール協会個人登録選手であること。
⑶　高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。
⑷　平成９年４月２日以降に生まれた者。ただし、同一学年の出場は１回限りとする。
⑸　転校後６ヶ月未満の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
⑹　参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
⑺　参加資格の特例
　ア　上記(1)に定める生徒以外で(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
　イ　(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。高等専門学校については、第３学年までの19歳未満の者に限る。
　ウ　統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
　エ　部員不足による合同チームの大会参加を認める。
　　［大会参加資格の別途規定］
　　1　北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
　　2　以下の条件を具備すること。
　　⑴　大会参加資格を認める条件
　　ア　北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
　　イ　参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
　　ウ　各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
　　エ　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。
　　⑵　大会参加に際し守るべき条件
　　ア　全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
　　イ　大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

5　チーム構成

⑴　チームは監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、引率教員１名、選手18名以内とする。
⑵　課程（全日制課程・定時制課程・通信制課程）ごとの生徒によるチームであること。
⑶　監督は当該学校の教職員とする。
⑷　コーチは原則として当該学校の教職員とするが、特に当該学校長の委嘱を受けた者で、専門部長に文書をもって５月末日までに届け出た者を認めることがある。
⑸　マネージャーは、当該学校の教職員もしくは生徒でなければならない。
⑹　監督、コーチ、マネージャーのいずれかに、専任教諭が含まれていない場合は、引率責任者として専任教諭をおかなければならない。（引率教諭とは、教諭、助教諭、常勤講師である）
⑺　参加申込書に記載された監督、コーチ、マネージャー、選手の変更は監督・主将会議の際、最終エントリーにより届け出なければならない。それ以降は認めない。
⑻　資格違反は、発見と同時にそのチームを失格とする。また、違反の事実が試合終了後に発見されたときは時効とする。ただし、以降の処置については、審議の上、専門部から通告する。

6　代表チーム数

⑴　男子支部総数を19、女子支部総数を26とし、専門部の裁量を男女とも3とする。
　過去3年間（平成23～25年）の全道大会出場チーム総数の平均を予選出場総数に対する支部予選出場割合により各支部に割り当て、次に専門部の裁量により、直近の過去3年間（平成25～27年）の出場校数に基づいて割合を計算し、男女3チームずつを選出する。
　上記の手順により、平成28年度の各支部の代表校を次の通りとする。

	函館	室蘭	小樽	札幌	空知	旭川	名寄	十勝	北見	釧根
男子	2	2	1	7	2	2	1	1	2	2
女子	3	3	2	8	2	3	2	2	2	2

⑵　開催支部はさらに１チーム出場可とする。（原則として当番校とする）
⑶　全国大会には、男女各２チームを代表とする。

7　競技方法

⑴　１日目は４～３チーム１グループによる予選グループ戦、2日目は４ブロック決勝トーナメント戦、最終日は男女決勝リーグ戦とする。
⑵　大会使用球は、男子ミカサ[ＭＶＡ３００]、女子モルテン[Ｖ５Ｍ５０００]とする。

8　組み合わせ

⑴　予選グループ戦事前抽選は道高体連バレーボール専門部が行う。
　（平成28年６月３日（金）15:00　北海道函館中部高等学校会議室）
⑵　ブロック決勝トーナメント戦は、直接抽選とするが、シード、地区シードを行う。
⑶　シードはシード委員会による。シード委員は、委員長、副委員長、委員若干名として、道専門部指名とする。

9　参加申込

⑴　大会要項・大会参加申込様式のダウンロード
　北海道函館中部高等学校ＨＰ　http://www.kanchu-h.ed.jp/zennichi/index.html
⑵　申込方法 ①「参加申込書（押印済み）」、「JVA MRSチーム加入選手一覧」、「2016北海道高等学校体育大会バレーボール競技大会参加チームへのお願い」の3枚を当番校へ郵送すること。
　②プログラム記載用選手名簿を下記メールアドレスへ添付して送信すること。
　送信先：「e1496@hokkaido-c.ed.jp」
⑶　申込先　〒040-0012　函館市時任町11番3号　北海道函館中部高等学校内
　平成28年度　北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会　事務局　石　黒　悦　子　宛
　TEL：0138-52-0303　FAX：0138-52-0305
⑷　申込期限　平成28年5月31日（火）

10　参加料

参加申込書にある記載選手人数分（１名1,500円、マネージャーは含まない）を下記の銀行口座に振り込むこと。なお、入金後の記帳にはチーム名が分かるように手続きをすること。（例　函館中部男子）
〔参加料振込先〕北洋銀行　五稜郭公園支店　普通預金　口座番号　4107836
　北海道函館中部高等学校全道大会事務局　代表　中　島　悟

11　表　　彰

⑴　チーム表彰　優勝、準優勝、３位、４位
⑵　個人表彰　ベスト１４（男女）
⑶　優勝監督賞

12　諸会議

⑴　予選グループ戦事前抽選会	平成28年6月 3日（金）15:00	北海道函館中部高等学校	会議室
⑵　北海道高体連バレーボール専門委員会議	平成28年6月14日（火）13:30	函館アリーナ	役員室
⑶　ブロック決勝トーナメント戦抽選会	平成28年6月15日（水）16:30 予定	函館アリーナ	多目的会議室B

13　連絡事項

⑴　胸章については監督はⓂ、コーチはⒸ、マネージャーはⓂ、引率教員はⓉ、キャプテンはユニフォームと異なる色の２㎝×８㎝のマークを、身体中央胸番号の下につける。
⑵　競技者番号は1～18とし、胸部の高さは最小限15㎝、背部の高さは最小限20㎝のものを用い、明瞭で区別できるように、見やすく身体中央部につける。
⑶　チームは色の異なる２種類のユニフォームを用意しなければならない。
⑷　練習のための外運動靴と内運動靴を区別して持参すること。
⑸　予選グループ戦・ブロック決勝トーナメント戦の補助記録員・ラインジャッジ・点示は参加チームにおいて行うこととする。
　（男女決勝リーグ戦は除く）
⑹　今大会の男女ベスト４のチームを第69回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道代表決定戦の推薦とする。
⑺　今大会の優勝チームを第10回天皇杯・皇后杯全日本6人制バレーボール選手権北海道ブロックラウンドに推薦する。